

## 3 国研シンポジウム

### 海中ロボティクス



ふりがな さとう たくみ

氏名 佐藤 匠

所属 海上技術安全研究所

#### 主な経歴、研究内容

- 東京農工大学 工学部 電気電子工学科卒業
- 東京大学大学院 新領域創成科学研究科  
修士課程修了
- 国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所  
海上技術安全研究所 海洋先端技術系  
水中ロボティクス研究グループ研究員
- 専門：海中ロボット工学

#### 講演タイトル

『海上技術安全研究所の海中ロボティクスへの取り組み』

#### 講演要旨

自律型水中ロボット（AUV: Autonomous Underwater Vehicle）は、深海～浅海の様々な海域における自動調査を可能とする優秀な観測プラットフォームである。海上・港湾・航空技術研究所海上技術安全研究所では、海底熱水鉱床を始めとした深海底の鉱物資源調査から洋上風車の基礎調査まで、幅広いアプリケーションに対応できる様々な AUV を開発・運用し、調査技術研究を進めている。

本講演では、これまで海上技術安全研究所で開発してきた航行型/ホバリング型 AUV や、AUV 管制用小型自律船（ASV: Autonomous Surface Vehicle）について、複数台 AUV による実海域調査などの運用例を紹介し、今後の海中ロボティクスの技術課題・未来性について述べる。